

## 令和4年第4回奥出雲町教育委員会定例会会議録（要約）

日 時 令和4年4月20日（水）  
開 会 13時30分  
閉 会 15時30分  
場 所 横田庁舎 2階 第一会議室  
出席委員 福田充雄教育長職務代理者 谷尻教育委員 荒金教育委員

委員会事務局 石原教育魅力課長 岸本教育魅力課課長補佐  
高尾学校再編推進課長 長谷川学校再編推進課課長補佐

教育長

・小学校再編提案への校区意向について

横田域は統合小学校を令和7年4月に開校する予定で動いているが、鳥上小学校については、1年前倒しをし令和6年4月に統合したいという要望を貰っている。そのため、この件については、あと2年をかけて横田小学校へ再編統合するという動きになると思っている。学校再編の事については、学校再編推進課を中心に今後取り組んでいく事になる。

なお、例年、教育委員会事務局の新任職員の紹介をしているが、定例会後の管理職挨拶会を予定しており、その場でのあいさつという形にさせてもらう。今年度の新しい人事異動については、校長2名、教頭6名の合計8名が異動し、管理職としては約3分の1が変わっている。今後、学校とのより一層な緊密な連携をするため、今までは新任教員の挨拶会という形をとっていたが、今年に関しては、コロナ等の関係もあり、管理職と教育委員、事務局側の合同挨拶会という形で定例会後に行う。その中で、事務局職員も紹介する予定にしている。

・新年度各校の状況について

今のところ児童・生徒・教職員でコロナに感染して休んでいる者はいない。だが、入学式を含め、保護者、それから関連する同居の方の濃厚接触や感染などが判明し、入学式に参加できなかった新入生や休んでいる子どもたちが町内に継続的に発生している。今後も昨年同様、コロナウイルス等の対応を考えていかなければいけない。コロナ以外については各学校とも順調な滑り出しをしている。

出席者3名

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 福田委員

議案第4号 奥出雲町いじめ防止基本方針に基づく調査結果報告

事務局

※資料により説明

<p>教育長</p>	<p>【説明内容、参加者発言等非公開】</p> <p>若干の文言修正等をし、町長へ提出してよろしいか。</p> <p>* 異議なし</p> <p>【原案可決】</p>
<p>事務局</p>	<p>報告第 6 号 小学校再編について</p> <p>* 別紙資料により説明</p> <p>* 学校再編推進課スタッフとの顔合わせ</p> <p>・これまでの経緯と経過。</p> <p>学校再編推進課ができ、4月8日に藤原議長と面談。学校再編・再開発特別委員会を窓口にするように指示あり。</p> <p>小田川委員長に4月26日午後4時から協議を打診し、了解を得た。全議員に対し現状を説明予定。</p> <p>先日、特別委員会4役（小田川委員長、糸原文昭副委員長、横田地域幹事の北村議員、仁多地域幹事の内田裕紀議員）と学校再編推進課スタッフで顔合わせ会を実施。下記のやり取りあり。</p> <p>・3月定例議会最終日の3月25日になされた中間報告は、学校再編に係る部分は最終報告であるという旨が小田川委員長から示された。（再開発について報告していないため中間報告という意味合いだったとのこと）</p> <p>・特別委員会として、仁多地域統合小学校も横田地域と同様に令和7年度からスタートできるように工事实施すべきと強い要望あり。これについては不可能である旨を伝え、その理由を4月26日に説明する旨伝える。</p> <p>・学校再編推進課から、4月26日説明予定項目を下記の通り提示。</p> <p>①横田地域、仁多地域の学校再編ロードマップについて</p> <p>②学校再編統合推進委員会の設置計画を示したいこと</p> <p>③仁多地域統合小学校建設地のミーティングの実施について</p> <p>上記から本日の定例会にてロードマップを説明すると共に、学校再編統合推進委員会の設置について原案を示し、最終的に設置したいと考える。</p> <p>【仁多地域のスケジュール案】</p> <p>・ロードマップ</p> <p>仁多地域の統合小学校の開校については、令和8年度4月開校を目指す。</p> <p>・建設等</p> <p>建設地についてのミーティングを5月24日に予定。その後、7月に建設地を</p>

決定。その後、用地買収また、校舎設計案の検討、それぞれ、布勢小、三成については仮設校舎の建設関係予算計上。今年度は、そこまでを計画している。本校舎の建設については、国への申請をしてから約3年必要。そのため、令和5年5月に建築計画を国に提出し、国の方で予算要求をしていく。その後、令和6年4月に本格的な施設整備計画を提出し、内定が出るという流れ。

建設については、大きな工事なため約2年間かかる。令和6年度から令和7年度の建築期間が必要であり、最終的に令和7年度、令和8年2月に竣工予定。そのため、最短でも令和8年4月開校というスケジュールになる。

・推進委員会

学校再編に伴い、それぞれの諸課題というのを解決していく。推進委員会を設置し、それぞれの課題を解決し、開校したいと思っている。

推進委員会については、総合部会、通学部会、PTA部会、学校部会の4部会を設置し、それぞれの課題を解決していく。

通学部会については、バスの購入をする必要がある。昨今の社会情勢があり、令和7年度に購入になると間に合わない可能性があり、前倒しで令和6年度にバスを発注して購入する予定。

【横田地域のスケジュール案】

・ロードマップ

令和7年4月に開校予定。横田地域は改修工事。令和6年度に改修工事を1年間の予定で開始、2月に竣工予定。今年度については、校舎の改修案の検討し、来年度本設計を行い、改修という流れ。

・推進委員会。

推進委員会については、5月31日に準備委員会を開催予定。その場で説明を行い、8月に第1回の推進委員会の開催を予定。バスの購入についても1年前倒しを行い、令和5年度にバスを購入、通学の体制を整えていきたいと考えている。

【概算事業費による仁多地域統合小学校建設地比較】

【耐震化未実施校舎の安全対策案】

(資料に沿って説明)

最終的な仁多統合小学校の建設地の決定に係るプロセスだが、5月24日の建設地のミーティングで広く町民、関係者の意見を聞き、その後、速やかにそれを踏まえて、議会と事務局側、場合によっては教育委員会も参加し、改めての意見交換を踏まえ、最終的に町長が方針を速やかに決定し、その後、方針決定を教育総合会議で最終決定を図るというプロセスを見込んでいる。


最終的な場所は、6月か7月頃に決定できたらというのが現時点での見込み。

	<p>合わせて小学校再編統合推進委員会の設置について原案を作っている。これについては、最終的に5月の教育委員会で承認を得、要綱を制定したいと思っている。本日、原案を示し、加筆訂正等意見があれば事務局に言ってもらい、訂正したものを5月の定例教育委員会に提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校再編統合推進委員会（仮称）の設置について。        設置要綱については、5月の定例会に案として上程する。この委員会については、出雲市が再編統合を現在進めており、その出雲市を参考に要綱、メンバー等を現在検討している。主旨としては、保護者、地区代表、学校代表者等を委員とし、奥出雲町立小学校の再編統合を円滑に推進するため再編統合に関する諸課題を協議する場。基本的にはこの委員会で様々な協議をし、最終決定は町長、議会で行う想定。        （資料に沿って説明）</li> <li>・5月24日の建設地意見交換ミーティング。        今年2月にタウンミーティングをすると話をしてしたが、コロナの関係で出来なかった。教育版のタウンミーティング、学校教育のこれからというテーマのミーティングは、今後、横田地域・仁多地域それぞれ行いたいと考えている。        そのミーティングとは別に、建設地が決まらなると再編が進まないため、建設地に限定した意見交換の機会を持つ。今まで町として広く意見を伺って、改めて決めると説明しており、それが5月24日のミーティング。教育委員にも参加いただきたい。校区别協議会の代表には、3月末に代表者会議を行った際、2名程度の参加をお願いすることを事前に話をしている。その参加者と町議会の議員、総合計画の検討関係団体に集まってもらう。        あくまでも意見を伺う会であり、多数決で決めるわけではない。建設地に対するそれぞれの立場から意見を発言してもらい、それを持って町として最終的な判断を行う場にしたいと思っている。</li> <li>・保護者向けの資料の配布。        （資料に沿って説明）</li> </ul>
教育長	再編のスケジュールについて質疑はあるか。
福田委員	諸々の事は専門家でないと分からない。事務局の説明した形で進むのではないかとと思っている。
事務局	補足、布勢小学校について。事務局としては、金額的には高いが、布勢小学校の隣接地を候補として議会の方へ提出する予定。理解を貰って隣接地に建設したいと思っている。

教育長	<p>概算事業費比較について質疑はないか。</p> <p>布勢小学校の代替校舎については、課題等を鑑みて、私としては当初の小学校隣接地がよいと考えている。</p>
谷尻委員	<p>布勢小学校の代替校舎として旧高田小学校の校舎を利用するという案は、布勢地区の住民の考えなのか。</p>
教育長	<p>奥出雲町議会学校再編・再開発特別委員会からの報告より布勢小学校・三成小学校の安全対策について、空校舎での対応を提案されたため、これを提案している。</p> <p>以前より議会に対して旧高田小学校校舎を代替校舎として利用することは無理だと説明はしている。</p>
谷尻委員	<p>教育をなんだと思っているのか。地域にあるからこそ教育。大きな意味で奥出雲町内であるが、子供が他の地区の学校で学ぶとなれば、ふるさとの場が見えない。この案が出る意味が分からない。</p>
教育長	<p>議会から旧高田小学校を利用する方が安くなるという意見を貰っている以上、このような資料を作成して説明する必要がある。金の問題については、この資料の通り。これに付随する諸々を考慮すると決して安くはならない。</p>
福田委員	<p>タウンミーティングを開催することはよいと思うが、その意味がどこにあるのかははっきりしておく必要がある。例えば、ミーティングに参加した人たちは、ここが良いと言ったのに、最終的に町が違う場所を決定した場合、町民から不満が出る。</p>
谷尻委員	<p>町の姿勢がある。それなのにミーティングではなんの話をするのか。</p>
事務局	<p>5月24日のミーティングは、建設場所についてのみ協議する。議会からも参加してもらい、提案内容について説明をしてもらおうと思っている。合わせて、作成している資料も会場で提案出来れば、それについて意見を出してもらおう。</p> <p>ミーティングをする前に決定するのは町であることを確実に確認することが必要。その上で、教育委員会としては現三成小学校敷地を候補として示しており、現在も取り下げをしていない。だが、議会から資料のような提案が出ており、それについて検討資料を作成した。上記の事について、意見を広く聞くミーティングにしたい。質疑については行わない予定にしている。</p>
谷尻委員	<p>そのミーティングで現三成小学校の案がひっくり返ることはあるのか。</p>
事務局	<p>ミーティングで意見が多数だったからと決めるわけではない。議会から広く意見</p>

	<p>を聞く必要があると言われているため、意見を聞く場を設けた。</p>
福田委員	<p>議会は意見を聞き取れと言いながら仁多中学校近隣の敷地を提案しているのか。</p>
事務局	<p>5月24日のミーティングで、現三成小学校跡地がいいとの意見が大半だったとする。当然、そこは議員が参加しており、ミーティングが終わった近々に、議会と事務局、場合によっては教育委員が参加するような会議を設け、先般のミーティングではこういう事だったが、議会はどうかという話をする必要があると思っている。</p> <p>逆に中学校隣接地がいいという意見が多数であれば、それを容認するような形になると思う。どちらであっても集まって腹を割って話をし、最終的に決定。それを踏まえて町長が方針を出し、総合教育会議にかけることになると思う。</p>
福田委員	<p>そうだと思う。議会と話をし、了解をお互い取る必要がある。もめていては再編は進まない。</p>
教育長	<p>その通りだと思う。広く意見を聞けと議会から提案があった。そのため、我々としては、校区別協議会でそれぞれの校区の中で広い意見を聞いてもらったと理解し、進んでいたが、残念ながら現三成小学校敷地での新校舎建設は昨年度9月の時点で議会の同意が得られなかった。この案を再び提出しても難しいとは想定している。</p> <p>一方で、議会は仁多中学校隣接地がよいと提案しているが、これは校区別協議会で同意を貰った内容をひっくり返すような形になる。</p> <p>現三成小学校敷地での建設については、議会に再提出しても賛成するか分からない、仁多中学校隣接地での建設については、校区別協議会で話し合ってもらった上で同意を無下にしてしまう。</p> <p>このミーティングが町として最終判断をする根拠になるような意見を貰えればと考えている。単純に現三成小学校敷地の方がいい、仁多中学校隣接地の方がいいということに仮になれば、町が判断する根拠になりやすいと思う。だが、2つに分かれた時は、賛成反対というわけにはいかないため、意見を参考にしながら町として判断をさせてもらうという形しかないと思っている。どちらの案になっても反対が出てくると考えている。</p> <p>このミーティングで様々な方から意見を聞いたうえで町としてはこのような判断をした、だから議会で賛成して欲しいという形に持っていきたいと思っている。</p>
福田委員	<p>三成の議員は三成小学校跡地だと言っている。</p>
教育長	<p>どの様な方法がよいか、はっきり分からない。だが、いままでも広く意見を聞けと言われている以上、広く意見を聞く場を1つは作らないとどうしようもない。</p> <p>私はこれ以上学校再編を先に延ばすわけにはいかないと思っている。教育環境と</p>

	<p>いう点で言えば様々な考え方があると思う。だが、町としては総合的に判断して決定という形に持っていくしか仁多地域の再編統合はならないと思っている。今回のミーティングでは、保護者、校区别協議会からいままでこのような話し合いの中でここが良いと決めたという意見を引き出してもらえればと思っている。</p>
<p>福田委員</p>	<p>条件付きで同意をした地域があることを心配している。例えば、体育館を新設するならば再編に同意するなど。無条件で同意をしていけばいいが、各地区とも条件が付いていると思う。その条件をどうするか、きちんと回答しなければいけない。この条件に付いては、これで限界だという提案をすると地区によっては再検討するところもあるかもしれない。そこのところも検討しても欲しい。</p> <p>条件の1つとしてプールと体育館の話は出ていると思う。プールは1年間を通して何か月しか使用しないが、体育館は1年と通して使用する。各地域はプールより体育館を重視しているのではないか。その体育館をどうするか、そこをきちんとしないといけない。そうしなければ再編は出来ないと思う。</p>
<p>教育長</p>	<p>この設計図の通り現時点では体育館は現在の物を利用する方針で進めたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>体育館を新設するとなると単純に6億6000千万、プラス解体費5000万円、合計7億円の追加が必要。更に体育館を壊すことになるとその間の体育授業をどうするかという事もあり、更に費用が必要。</p>
<p>福田委員</p>	<p>その説明をしっかりと欲しい。</p>
<p>教育長</p>	<p>他に質疑はあるか。</p> <p>この資料については、先ほどもらった意見を踏まえて最終的に手直しをする形になると思う。よろしいか。</p> <p>(異議無し)</p>
<p>教育長</p>	<p>推進委員会(仮称)の設置についてお願いしたい。これはあくまで原案。5月の段階でこれを要綱として示せるところまで持っていこうと思っている。ざっと読んで、今の時点で何かあれば、発言して欲しい。また、後日でもここが気になったという事があれば事務局に連絡をして欲しい。手直しをさせてもらう。</p> <p>再編統合を教育委員会だけで進めるわけにはいかない。保護者の意見を聞く、そして作っていく。それを全部保護者へ丸投げはできないため、町が主導しながらやっていく事、保護者に決めてもらう事を整理しながら進めていきたい。</p> <p>鳥上小学校については、1年早くという事を聞いている。来週のところで鳥上小学校の関係者と顔合わせを行う予定にしている。</p>

福田委員	鳥上小学校は3年生以下がないのか。
教育長	実質的に横田小学校へ統合するのは、現4年生の1名のみ。
福田委員	その1名だけなのか。
教育長	1名だけだから前倒しにしたいとの事。
	現状、鳥上小学校より高尾小学校の方が児童数が少ないが、前倒しについては未定。
事務局	この資料に基づき、4月26日に議会で同じような説明をさせてもらう。
教育長	このタウンミーティングもどのように進めればよいか、担当も非常に悩んでいる。
	私も同じように悩んでいるが、意図としては広く意見を聞くという形で最終的に町の決定の後押しをしてもらえる形になって欲しいと思っている。出席をお願いするようになると思う。協力をお願いします。
	特に小学校再編統合については、今後も定期的にこの定例教育委員会で情報提供をしながら進めていきたいと思っている。
	< 次回定例会は5月25日(水)午後15時00分より(予定) >
	<p>会 議 録 署 名</p>
署名委員	
教育長	